

2015年3月期 決算



現況と今後の展望(決算説明会資料)



株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2015年5月8日

ラウンドワンアーリントン・パークス店：米国テキサス州アーリントン
2014年12月20日 オープン！

連結決算の分析① (2014年3月期実績対2015年3月期実績)



(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

		単位	2014年3月期実績 (2013.4~2014.3)	2015年3月期実績 (2014.4~2015.3)	増減
店舗	期末店舗数	店舗数	114	118	+4
	期中店舗稼働月数	月数	1,363	1,386	+23
損益	ボウリング		272	245	△26
	アミューズメント		349	365	+15
	カラオケ		84	86	+2
	スポッチャ		109	115	+5
	その他		27	27	△0
	総売上		842	839	△3
	売上原価		725	755	+29
	売上総利益		117	83	△33
	販売費及び一般管理費		16	17	+1
	営業利益		100	66	△34
	営業外損益		△22	△4	+17
	経常利益 ①		78	61	△16
	売上高経常利益率		9.3%	7.3%	△2.0%
	特別損益 ②		△315	△50	+265
税引前当期純利益		△237	11	+248	
法人税等		△40	56	③+97	
当期純利益		△196	△45	+151	

①【経常利益の差異要因】

(2014年3月期実績) 経常利益 78.0億円

■ (注)賃借料の増加	△48.5億円
■ (注)減価償却費の減少	+19.4億円
リース料の減少	+13.5億円
(注)支払利息の減少	+12.5億円
アミューズ景品費の増加	△9.1億円
(注)租税公課の減少	+7.4億円
人件費の増加	△7.1億円
水道光熱費の増加	△4.2億円
売上の減少	△3.6億円
その他	+3.1億円

(2015年3月期実績) 経常利益 61.4億円

(注) 大部分はセール・アンド・リースバックによる影響

②【特別損益】

2014年3月期実績△315.4億円	
→ セール・アンド・リースバックによる損失△292.9億円	
→ 未売却分減損損失△20.8億円	
→ 固定資産除却損△1.6億円	
2015年3月期実績△50.2億円	
→ 減損損失△45.9億円	
→ 固定資産除却損等△4.2億円	

③【法人税等】

主な要因は、税制改正前の2014年3月期繰延税金資産計上による42.9億円と税制改正に伴う2015年3月期繰延税金資産取崩による54.0億円との合計96.9億円によるものであります。

連結決算の分析② (2015年3月期計画対2015年3月期実績)



2014年11月7日発表の計画 (直近では2015年4月9日に見込発表済)

(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

		単位	2015年3月期 計画 (2014.4~2015.3)	2015年3月期 実績 (2014.4~2015.3)	増減
店舗	期末店舗数	店舗数	118	118	—
	期中店舗稼働月数	月数	1,386	1,386	—
損益	ボウリング		249	245	△3
	アミューズメント		379	365	△13
	カラオケ		87	86	△0
	スポッチャ		114	115	+1
	その他		26	27	+1
	総売上		855	839	△15
	売上原価		750	755	+5
	売上総利益		105	83	△21
	販売費及び一般管理費		17	17	+0
	営業利益		88	66	△21
	営業外損益		△8	△4	+3
	経常利益 ①		80	61	△18
	売上高経常利益率		9.4%	7.3%	△2.1%
特別損益		△12	△50	②△38	
税引前当期純利益		68	11	△56	
法人税等調整額		23	③ 56	+33	
当期純利益		45	△45	△90	

①【経常利益差異要因】

(2015年3月期計画) 経常利益 80.0億円

■ 売上の減少	△15.9億円
■ 消耗品費(LED含む)の増加	△2.7億円
■ 為替差益	+1.9億円
■ アミューズ景品費の増加	△1.4億円
■ 広告宣伝費(チラシ)の増加	△1.3億円
■ 減価償却費(改装費)の増加	△1.2億円
■ 販売協力金の増加	+1.1億円
■ その他経費の減少	+1.0億円

(2015年3月期実績) 経常利益 61.5億円

②【特別損益】

主な要因は、減損損失計画8億円 ⇒ 実績45.9億円 (37.9億円増加) であります。

今回の減損損失は、計画に対し、第4四半期既存店売上が悪化したことに伴い発生したものであります。

③【法人税等】

主な要因は、税制改正 (2015年3月31日公布) に伴う繰延税金資産の取崩による法人税等の増加分54.0億円によるものであります。

全社連結売上（2015年3月期実績と2016年3月期計画）



2015年3月期実績 全社連結売上及び国内既存店前年対比

（単位未満は切り捨て表示）

	単位		2014年3月期実績						2015年3月期計画							
			第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
ボウリング	億円	%	58	△16.0	61	△9.7	120	△12.9	54	△8.8	70	△9.9	125	△9.4	245	△11.2
アミューズメント	億円	%	86	+6.0	99	+8.6	185	+7.4	87	+5.2	91	△9.8	179	△3.0	365	+2.2
カラオケ	億円	%	20	+2.7	22	+5.4	43	+4.1	20	+1.0	22	△6.7	43	△3.2	86	+0.4
スポッチャ	億円	%	25	+2.4	30	+7.4	56	+5.0	24	+4.7	34	+1.0	58	+2.5	115	+3.7
その他	億円	%	6	△11.5	6	△5.9	13	△8.7	6	+5.4	7	+6.5	13	+6.0	27	△1.8
総売上	億円	%	196	△2.9	221	+1.9	418	△0.4	193	+0.3	227	△7.5	420	△4.1	839	△2.3
各期末 国内既存店舗／全店舗			111／114		111／114		111／114		111／118		111／118		111／118		111／118	

2016年3月期計画 全社連結売上及び国内既存店前年対比

	単位		2015年3月期実績						2016年3月期計画							
			第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
ボウリング	億円	%	54	△10.1	57	△10.8	111	△10.5	53	△3.9	72	△2.3	125	△3.0	237	△6.7
アミューズメント	億円	%	85	△5.5	99	△6.6	184	△6.1	90	△0.8	97	+0.4	188	△0.2	372	△3.2
カラオケ	億円	%	20	△2.3	23	△2.1	44	△2.2	20	△3.4	24	+0.8	45	△1.2	90	△1.7
スポッチャ	億円	%	28	+7.0	33	+6.4	61	+6.7	24	+1.5	35	+0.6	60	+1.0	122	+3.8
その他	億円	%	6	△0.1	7	△0.2	13	△0.1	6	△1.1	7	△0.1	14	△0.6	27	△0.3
総売上	億円	%	195	△4.7	220	△5.3	416	△5.0	195	△1.7	238	△0.4	433	△1.0	850	△3.0
各期末 国内既存店舗／全店舗			111／119		111／121		111／121		113／123		113／127		113／127		113／127	

全社連結売上内訳（2016年3月期計画）



2016年3月期計画 国内売上及び国内既存店前年対比

（単位未満は切り捨て表示）

	単位		国内売上						上期		国内既存店前年対比					
			第1四半期		第2四半期		第3四半期	第4四半期			下期		通期			
ボウリング	億円	%	52	△10.1	55	△10.8	108	△10.5	51	△3.9	69	△2.3	121	△3.0	229	△6.7
アミューズメント	億円	%	81	△5.5	93	△6.6	175	△6.1	84	△0.8	89	+0.4	174	△0.2	349	△3.2
カラオケ	億円	%	19	△2.3	22	△2.1	41	△2.2	18	△3.4	21	+0.8	40	△1.2	82	△1.7
スポッチャ	億円	%	28	+7.0	33	+6.4	61	+6.7	24	+1.5	35	+0.6	60	+1.0	122	+3.8
その他	億円	%	6	△0.1	6	△0.2	13	△0.1	6	△1.1	7	△0.1	13	△0.6	26	△0.3
総売上	億円	%	188	△4.7	210	△5.3	399	△5.0	185	△1.7	223	△0.4	409	△1.0	809	△3.0
各期末 国内既存店舗／全店舗			111／113		111／113		111／113		113／115		113／115		113／115		113／115	

2016年3月期計画 米国売上及び米国既存店前年対比

	単位		米国売上						上期		米国既存店前年対比					
			第1四半期		第2四半期		第3四半期	第4四半期			下期		通期			
ボウリング	億円	%	1	±0.0	2	±0.0	3	±0.0	2	±0.0	2	±0.0	4	±0.0	8	±0.0
アミューズメント	億円	%	4	±0.0	5	±0.0	9	±0.0	5	±0.0	8	±0.0	14	±0.0	23	±0.0
カラオケ	億円	%	1	±0.0	1	±0.0	2	±0.0	2	±0.0	2	±0.0	4	±0.0	7	±0.0
その他	億円	%	0	±0.0	0	±0.0	0	±0.0	0	±0.0	0	±0.0	0	±0.0	1	±0.0
総売上	億円	%	7	±0.0	9	±0.0	16	±0.0	9	±0.0	14	±0.0	24	±0.0	41	±0.0
各期末 米国既存店舗／全店舗			3／6		3／8		3／8		5／8		5／12		5／12		5／12	

連結四半期（2015年3月期実績と2016年3月期計画）



2015年3月期（2014年4月～2015年3月）実績

（単位：億円 単位未満は切り捨て表示）

	2015年3月期		上期	2016年3月期計画		下期	通期
	第1四半期	第2四半期		第3四半期	第4四半期		
総売上	196	221	418	193	227	420	839
売上原価	181	191	372	191	191	382	755
売上総利益	15	29	45	2	36	38	83
販売費及び一般管理費	4	4	8	4	4	9	17
営業利益	11	25	37	△2	31	28	66
営業外損益	△3	△0	△3	0	△2	△1	△4
経常利益	8	25	34	△2	29	27	61
売上高経常利益率	4.2%	11.6%	8.1%	△1.2%	13.0%	6.5%	7.3%
特別損益	0	△0	△0	△4	△45	△49	△50
税引前当期純利益	8	24	33	△6	△15	△22	11
法人税等調整額	0	9	10	△1	48	46	56
当期純利益	7	15	23	△4	△63	△68	△45

2016年3月期（2015年4月～2016年3月）計画

	2015年3月期実績		上期	2016年3月期計画		下期	通期
	第1四半期	第2四半期		第3四半期	第4四半期		
総売上	195	220	416	195	238	433	850
売上原価	180	193	374	190	195	385	760
売上総利益	15	26	41	5	42	48	89
販売費及び一般管理費	5	4	10	5	5	10	21
営業利益	9	21	31	△0	37	37	68
営業外損益	△2	△2	△4	△1	△1	△3	△7
経常利益	7	19	27	△1	35	34	61
売上高経常利益率	3.9%	9.0%	6.6%	△1.0%	15.1%	7.8%	7.2%
特別損益	△1	△1	△2	△1	△27	△28	△30
税引前当期純利益	6	18	25	△2	8	6	31
法人税等調整額	2	6	8	△0	11	10	19
当期純利益	4	12	16	△2	△2	△4	12

2016年3月期計画 策定根拠



【国内売上】 9.2億円の減益要因 (対前期)

既存店前年対比年間△3%を設定	2015年3月期実績818.2億円 ⇒ 2016年3月期計画793.6億円(24.5億円減収)
新規店舗(12ヶ月未満稼働店舗)	2015年3月期実績 ー億円 ⇒ 2016年3月期計画 15.3億円(15.3億円増収)

【国内費用及び営業外収益】 10.9億円の増益要因 (対前期)

増益要因	◆広告費	TVCM削減	2015年3月期実績 22.2億円 ⇒ 2016年3月期計画 13.6億円(8.5億円削減)
	◆販売促進費	ストラップ他販促中止	2015年3月期実績 5.0億円 ⇒ 2016年3月期計画 ー億円(5.0億円削減)
	◆リース料	再リース等削減	2015年3月期実績 98.7億円 ⇒ 2016年3月期計画 89.4億円(9.3億円削減)
	◆その他費用	消耗品等削減	(0.8億円削減)
減益要因	◆人件費	1%強増加見込	2015年3月期実績192.5億円 ⇒ 2016年3月期計画195.9億円(3.3億円増加)
	◆運行費	シャトルバス 実施店舗:32店舗⇒88店舗	2015年3月期実績 4.2億円 ⇒ 2016年3月期計画 6.7億円(2.5億円増加) (稼働月数:664ヶ月) (稼働月数:1,056ヶ月)
	◆販売促進費	ホウリングワールドオープン等	2015年3月期実績 ー億円 ⇒ 2016年3月期計画 1.7億円(1.7億円増加)
	◆水道光熱費	早朝営業時間延長	2015年3月期実績 61.3億円 ⇒ 2016年3月期計画 62.3億円(1.0億円増加)
	◆営業外収益	販売協力金&為替差益	2015年3月期実績 4.2億円 ⇒ 2016年3月期計画 ー億円(4.2億円減少)

【特別損益】 19.9億円増益 (対前期)

【米国損益】 1.1億円減益 (対前期)

減損見込 19.9億円減額
2015年3月期実績45.9億円 ⇒ 2016年3月期計画26.0億円

売上 41.0億円(既存店前年対比±0%をベース)
経常損失 2.0億円(新規出店7店舗:開業費2.8億円億含む)

2016年3月期 連結計画 ①出店と損益



(単位未満は切り捨て表示)

		単位	2015年3月期実績 前期実績	2016年3月期計画 当期計画	増減
店舗	新規出退店数	店舗数	4	① 9	+5
	総店舗数(期末)	店舗数	118	127	+9
	【内訳】所有店舗(土地建物及び建物躯体)	店舗数	29	29	-
	賃借店舗(内装のみ)	店舗数	89	98	+9
	総店舗稼働月数	月数	1,386	1,447	61
損益	ボウリング	億円	245	237	△7
	アミューズメント	億円	365	372	+7
	カラオケ	億円	86	90	+3
	スポッチャ	億円	115	122	+6
	その他	億円	27	27	+0
	総売上	億円	839	850	+10
	営業利益	億円	66	68	+2
	経常利益	億円	61	61	+0
	売上高経常利益率	%	7.3	7.2	△0.1
	当期純利益 ②	億円	△45	12	+57

(注) ① 2016年3月期の新規出退店・・・国内2店舗、米国7店舗(計9店舗 13ページ参照)

② 当期純利益の計算式：

【2015年3月期 実績】 経常利益61.5億円 - 減損損失43.9億円 - アミューズメント基板除却等6.3億円 - 法人税等調整額56.9億円 = 当期純損失45.6億円

【2016年3月期 計画】 経常利益61.5億円 - 減損損失26.0億円 - アミューズメント基板除却等4.0億円 - 法人税等調整額19.5億円 = 当期純利益12.0億円

2016年3月期 連結計画 ②キャッシュ・フロー



(単位未満は切り捨て表示)

		単位	2015年3月期実績 前期実績	2016年3月期計画 当期計画
資金	当期純利益	億円	△45	+12
	法人税等（引当・納付・還付・未収還付を合算表示）	億円	+76	+20
	資金の流出を伴わない損失（減損損失等）	億円	+50	+30
	配当金額	億円	△19	△19
	減価償却費（リース取引を除く）	億円	+39	+41
	簡易キャッシュ・フロー	億円	+101	+84
	設備投資額（リース取引を除く） ①	億円	△48	△57
	保証金の差し入れによる支出	億円	△4	△1
	セール・アンド・リースバックの実施による資金の増加	億円	② +55	—
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	+103	+26
	現預金残高	億円	+277	+273
	有利子負債残高	億円	+270	+240
	実質有利子負債残高	億円	△6	△32

- (注) ① 2015年3月期の設備投資額48億円の内訳
 ◆約21億円：新規4店舗（国内：2店舗/約9億円 米国：2店舗/約12億円） ◆約26億円：既存店舗（一部の改装）
 2016年3月期の設備投資額57億円の内訳
 ◆約37億円：新規9店舗（国内：2店舗/約9億円 米国：7店舗/約28億円） ◆約20億円：既存店舗（一部の改装）
- ② 5店舗のセール・アンド・リースバックを実施致しました。
 (2014年3月期に減損処理をしているため、損益上の影響はありません。)

損益推移



損益の推移（連結）

（単位未満は切り捨て表示）

3月期	2016年計画	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年
期末店舗数	127	118	114	113	110	109	105	94	83	73
総売上	850億円	839億円	842億円	859億円	895億円	843億円	821億円	779億円	779億円	658億円
営業利益	68億円	66億円	100億円	115億円	160億円	114億円	120億円	136億円	182億円	179億円
経常利益	61億円	61億円	78億円	82億円	114億円	69億円	78億円	97億円	159億円	163億円
経常利益率	7.2%	7.3%	9.3%	9.6%	12.8%	8.2%	9.6%	12.6%	20.5%	24.9%
当期純利益	12億円	△45億円	△197億円	6億円	27億円	△126億円	33億円	39億円	91億円	97億円

損益の推移（国内）

3月期	2016年計画	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年
期末店舗数	115	113	111	111	109	108	105	94	83	73
総売上	809億円	819億円	829億円	851億円	890億円	839億円	821億円	779億円	779億円	658億円
営業利益	70億円	67億円	100億円	115億円	160億円	114億円	120億円	136億円	182億円	179億円
経常利益	63億円	62億円	78億円	82億円	114億円	70億円	78億円	97億円	159億円	163億円
経常利益率	7.8%	7.6%	9.4%	9.7%	12.8%	8.3%	9.6%	12.6%	20.5%	24.9%
当期純利益	14億円	△44億円	△196億円	6億円	27億円	△125億円	33億円	39億円	91億円	97億円

損益の推移（米国）

3月期	2016年計画	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年
期末店舗数	12	5	3	2	1	1				
総売上	41億円	19億円	12億円	7億円	5億円	3億円				
営業利益	△1億円	△0億円	△0億円	0億円	0億円	△0億円				
経常利益	△2億円	△0億円	△0億円	△0億円	0億円	△0億円				
経常利益率	-	-	-	-	2.6%	-				
当期純利益	△2億円	△0億円	△0億円	△0億円	0億円	△0億円				

既存店売上前年比の推移(国内)

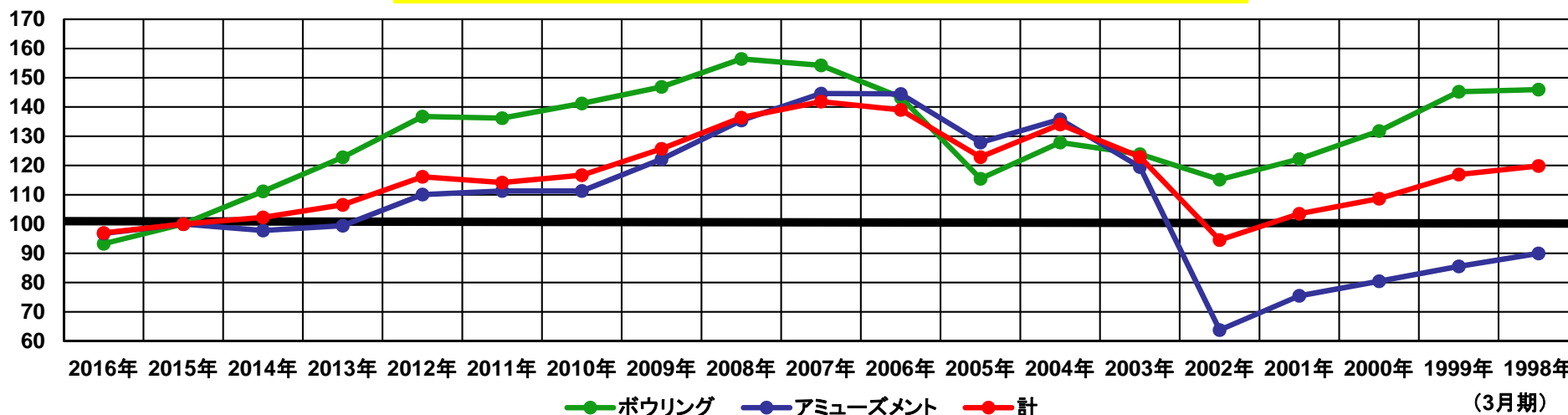


(単位は%)

3月期	2016年 計画	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年	2002年	2001年	2000年	1999年	1998年
ボウリング	△6.7	△11.2	△10.5	△11.3	+0.4	△3.7	△4.0	△6.5	+1.4	+7.1	+19.4	△10.7	+3.1	+7.0	△6.1	△7.8	△10.2	△0.5	△15.5
アミューズメント	△3.2	+2.2	△1.7	△10.7	△1.1	+0.0	△9.8	△10.8	△6.8	+0.1	+11.5	△6.2	+12.0	+46.6	△18.3	△6.6	△6.3	△5.2	△11.7
カラオケ	△1.7	+0.4	△1.8	△3.7	+15.8	+3.4	△13.1	△7.3	△1.2	+4.0	△4.5	-	-	-	-	-	-	-	-
スポッチャ	+3.8	+3.7	+5.1	+0.2	+7.5	△4.5	△9.2	△9.8	△16.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	△0.3	△1.8	△9.9	△6.6	+1.3	△14.5	△3.9	+11.4	+13.2	△9.2	△11.3	△14.3	+13.7	+21.5	+7.8	+37.3	+13.9	△2.5	△16.3
総売上	△3.0	△2.3	△4.2	△9.0	+1.7	△2.2	△7.7	△8.5	△4.0	+2.0	+11.6	△9.1	+8.3	+23.1	△9.5	△5.0	△7.6	△2.5	△14.0
既存店舗数	113	111	111	108	106	104	89	79	69	57	46	40	39	38	25	19	10	6	2

既存店国内売上前年比の推移(2015年3月期を100とした場合)

(単位: %)



【注意】 カラオケ売上は2001年3月期から2005年3月期までは『その他』に含まれております。

【注意】 米国店舗は含んでおりません。

資産等の推移(連結)



(単位未満は切り捨て表示)

3月期	2016年 計画	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
総資産	1,086億円	1,115億円	1,271億円	2,062億円	2,282億円	2,521億円	2,512億円	2,160億円	1,763億円
純資産	509億円	516億円	575億円	787億円	798億円	790億円	856億円	723億円	696億円
株主資本比率	46.9%	46.3%	45.3%	38.2%	35.0%	31.3%	34.1%	33.5%	39.5%
現預金残高	273億円	277億円	251億円	253億円	294億円	227億円	308億円	215億円	229億円
有利子負債残高	240億円	270億円	368億円	902億円	1,109億円	1,361億円	1,388億円	1,179億円	985億円
保証債務残高 ①	—	—	—	—	—	82億円	318億円	419億円	409億円
実質有利子負債残高 ③	△32億円	② △6億円	116億円	649億円	814億円	1,216億円	1,398億円	1,383億円	1,165億円
リース債務残高	171億円	163億円	196億円	246億円	273億円	284億円	259億円	271億円	268億円
リース債務含実質有利子負債残高 ④	138億円	156億円	312億円	895億円	1,088億円	1,501億円	1,658億円	1,654億円	1,433億円
当該年度新規リース契約額	93億円	71億円	81億円	91億円	106億円	137億円	122億円	145億円	159億円

(注) ① 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

② 中期目標である『2016年3月期までに実質有利子負債ゼロ』については、1年前倒しで達成しました。

③ 『実質有利子負債残高』 = (『有利子負債残高』 + 『保証債務残高』) - 『現預金残高』

④ 『リース債務含実質有利子負債残高』 = 『実質有利子負債残高』 + 『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

既存店舗売上対策



●みんなのコンペ（2015年7月開始予定）

ボウリングとカラオケの独自システムを活用し、お客様が無料でエントリーでき、スポンサー賞品で開催

【みんなのコンペ】イメージ図



●健康ボウリング教室（各店舗150名のマイボウラーを育成）

目標1.6万人（現時点では0.5万人）

●ボウリング団体予約推進 ●早朝対策（ママ友パック・シニアパック実施）

2015年4月1日より
値下げしました！
8名様から受付OK!
ボウリング団体予約
ご予約された方限定!!
シャトルバスの座席が
リザーブできます。

主婦限定
朝トク!!
ママ友パック
2015年3月9日スタート
平日(月～金)限定!

50歳以上 限定
朝トク! 毎日健康
シニアパック
2015年3月9日スタート
平日(月～金)限定!

●ボウリングワールドオープン開催

※開催日：2015年7月9日(木)～7月12日(日)

※TV放映予定日：8月2日(日)16：00～

※特別協賛：株式会社ラウンドワン

出店計画



2016年3月期のオープン予定店舗

	オープン 予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域	店舗タイプ	営業面積
1	2015年 6月	米国	サンタアナ・メインプレイス店 / カリフォルニア州サンタアナ	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,143坪
2	2015年 7月	米国	シアトル・サウスセンター店 / ワシントン州シアトル	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,171坪
3	2015年 9月	米国	サンノゼ・イーストリッジ店 / カリフォルニア州サンノゼ	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,463坪
4	2015年 12月	日本	(仮称) 札幌すすきの店 / 北海道札幌市	スタンダード・繁華街	2,354坪
5	2015年 12月	日本	関西エリア	スタジアム・ロードサイド	3,300坪
6	2016年 1月	米国	タウントン・シルバーシティ店 / マサチューセッツ州タウントン	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,818坪
7	2016年 3月	米国	ベンセーラム・ネシャミニー店 / ペンシルベニア州ベンサレム	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,546坪
8	2016年 3月	米国	サンバレー店 / カリフォルニア州コンコード	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,329坪
9	2016年 春頃	米国	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州ヒックビル	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)	1,422坪

2017年3月期以降のオープン予定店舗

(米国：年間7~8店舗の出店予定)

	オープン 予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域	店舗タイプ	営業面積
1	2017年 春頃	日本	関東エリア	スタンダード・ロードサイド	1,878坪

- 【注意】** ・オープン予定店舗のオープン時期、出店の中止・変更、及び店舗名等は、諸事情により予告なしに変更される場合があります。
 ・今後の出店方針は日米ともに、原則としてテナントインによる出店に限定しております。

米国店舗の現況と今後の出店概要・出店モデル



【現在営業中の店舗】

	オープン時期	店舗名 / 地域	店舗タイプ	営業面積
1	2010年 8月	プエンテヒルズ店 (カリフォルニア州 ロサンゼルス)	スタンダード・ロードサイド (プエンテヒルズモール内)	1,686坪
2	2012年 9月	モレノバレー店 (カリフォルニア州 リバーサイド)	スタンダード・ロードサイド (モレノバレーモール内)	1,249坪
3	2013年 8月	レイクウッド店 (カリフォルニア州 レイクウッド)	スタンダード・ロードサイド (レイクウッドセンターモール内)	1,223坪
4	2014年10月	ストラットフォード店 (イリノイ州 シカゴ)	スタンダード・ロードサイド (ストラットフォードスクエアモール内)	1,121坪
5	2014年12月	アーリントン・パークス店 (テキサス州 アーリントン)	スタンダード・ロードサイド (ザパークスモールアットアーリントン内)	1,824坪

【今後の出店方針の概要】

出店候補地	全米の既存大型ショッピングモール内への直営による居抜き出店 (出店対象となるモールは全米で約900施設)
営業面積	42,000SQF(約1,200坪)～64,000SQF(約1,800坪)
商圈人口	半径5マイル(約8km)・・・15万人以上、 半径10マイル(約16km)・・・40万人以上
対象顧客	ショッピングモールへの来店客(夜間は大学生を中心とした若年層) ※男女比は50%:50%を想定
平均客単価	約14ドル(1,680円)
売上構成	アミューズメント・・・約56%、ボウリング・・・約22%、 飲食・・・約19%、その他・・・約3%
投資額	約600万ドル(約7.2億円) 内訳:内装関連・・・約2.8億円、アミューズメント機器・・・約2.7億円、 その他機器(ボウリング等)・・・約1.3億円、開業費等・・・約0.4億円
リース費用 特性	アミューズメント機器は3年償却、その他機器(ボウリング等)は7年償却 ⇒4年目以降はリース料負担が軽減されるために利益額(利益率)が向上

【現状：設備投資額及び収支状況】

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
投資額	初期投資額	600万ドル (約7億2千万円)	600万ドル (約7億2千万円)	550万ドル (約6億6千万円)
	総売上	700万ドル (約8億4千万円)	510万ドル (約6億1千万円)	320万ドル (約3億8千万円)
年間 収支	営業利益 (初年度)	80万ドル (約1億円)	±0万ドル (約0千万円)	△50万ドル (約△6千万円)
	営業利益 (2～3年度)	130万ドル (約1億5千万円)	35万ドル (約4千万円)	△15万ドル (約△2千万円)
	営業利益 (4年度～)	175万ドル (約2億1千万円)	85万ドル (約1億円)	35万ドル (約4千万円)
	営業利益率 (4年度～)	25.0%	16.7%	10.9%

※参考:1 SQF(スクエアフィート) = 約0.0281坪、1マイル = 約1.6Km、1ドル = 120円で計算

※営業利益の初年度開業費含む

店舗の状況



出退店・期末店舗数の推移

日本	2016年3月期(計画)	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期	2008年3月期	2007年3月期	～2006年3月期
出店数	2	2	—	3	1	3	11	② 13	11	15	62
退店数	—	—	—	① 1	—	—	—	① 2	② 1	—	① 4
期末店舗数	115	113	111	111	109	108	105	94	83	73	58

米国	2016年3月期(計画)	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期	2008年3月期	2007年3月期	～2006年3月期
出店数	7	2	1	1	—	1	—	—	—	—	—
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	12	5	3	2	1	1	—	—	—	—	—

連結	2016年3月期(計画)	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期	2008年3月期	2007年3月期	～2006年3月期
期末総店舗数	127	118	114	113	110	109	105	94	83	73	58

(注) ① 7店舗の退店理由(契約期間の満了:5店、近隣に大型店を新築:1店、テスト店舗の閉鎖(テスト期間 約2年):1店)

② 2008年3月期に退店した『富士店』は、翌2009年3月期に完全に建て替えを行い、新築リニューアルオープンしております。

日本国内113店舗内訳 (2015年3月末現在)

(注) 米国店舗は、スタンダードタイプのロードサイド店舗であり、賃借のみであります。

形態別				期末店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
9	58	1	45	113

区分別		期末店舗数
賃借店舗	所有店舗	
84	29	113

(注) 所有店舗には、土地建物所有の10店舗と借地権付建物所有の19店舗を含んでおります。

国内外エリア別118店舗内訳 (2015年3月末現在)

出店エリア	日本								米国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	合計		
店舗数	10	4	33	14	33	8	11	113	5	118
シェア	8.4%	3.4%	28.0%	11.9%	28.0%	6.8%	9.3%	95.8%	4.2%	100.0%

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

◎【PC用・スマートフォン用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp/> もしくは

◎【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>



※ 携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL (072)224-5115